

市政最前線

「なかよし給食」が新学期からスタート

二月上旬号でお知らせしたように、教育委員会では、小学校給食において小規模二校共同調理方式「なかよし給食」を提案してきました。

本年度の給食開始日である四月十日、塩浜・三浜小学校グループで「なかよし給食」がスタートしました。

保温食缶による搬送でおいしい食を保ちます

塩浜小学校において調理された三浜小学校分の給食は、温かさ、冷たさを保てるようそれぞれ保温食缶に入れられます。さらに温用・冷用の二台の断熱コンテナに分けられた後、施設され、コンテナ車に積み込まれます。安全衛生



三浜小学校での給食風景

予算化された新たな事業

事業の途中経過

特集のその後

ら食缶・食器などを出して配膳カウンターに並べます。お昼のチャイムが鳴ると、エプロン・マスク姿の当番の子どもたちが次々とやってきて、給食を教室に運んでいきます。

子どもたちにも好評 さらに工夫していきます

まだ始まったばかりですが、心配された交通渋滞などによる時間の遅れもなく、当初想定したとおり十分以内で到着しています。また、毎日の検温では両校で温度差はなく、子どもたちから「温かくておいしい」という声が聞かれます。

今後、新たに配置された学校栄養職員を中心とした両校の関係者と教育委員会で、やわらかさ、味などについて問題がないかどうか検討し、おいしい給食を目指します。もう一つの三重北・八郷西小学校グループについても、こうした実施状況を踏まえ、保護者のみなさんへの説明会を行い、平成十三年九月に実施を予定しております。

お問い合わせは、学校教育課（☎54・8252）へ



あなたの
こえ 声 こ
広聴のコーナー

ご意見・ご提案をお寄せください

あて先は
〒510-8601 市役所市民生活課 広聴係
TEL54-8147 FAX59-0284
四日市市公式ホームページ
<http://www.city.yokkaichi.mie.jp>
「市政への提案箱」へ
〔住所・名前を明記してください〕

今回は、インターネット・ホームページ「市政への提案箱」にお寄せいただいたご意見・ご質問の中から抜粋・要約したものを掲載させていただきます。

北部清掃工場の改修が行われていると聞きました

来年三月の終了を目指して改修工事を行っています

ご質問
一般ごみを焼却する北部清掃工場の改修工事が行われていると聞きました。

改修の目的、内容、費用について教えてください。

市から
北部清掃工場には、一号炉から三号炉までの三つの焼却炉があります。

一・二号炉は昭和四十八年、三号炉は昭和六十二年に造られ、建設当初は、一基について一日当たり百五十トンの処理能力を持っていました。し

かし、三炉ともに建設から長い期間を経ているため、老朽化が進み、現在の処理能力は当初の七割程度に落ちてきています。そこで、処理能力を回復させるため、改修工事を行っています。

また、現在の法律では、ごみを燃焼させる際に排出されるガス中のダイオキシン類の濃度は八〇ナノグラム以下とされていますが、平成十四年十二月一日以降、この基準が一ナノグラム以下になります。ダイオキシン類の発生を抑えるためには、ごみを完全燃

自らの能力を生かして、生き生きと活動する

「PPPK四日市」

今回は、人生経験豊かな高齢者が自らの能力を生かして、生き生きと活動のできる「場」をつくる活動を行っている特定非営利活動法人「PPPK四日市」をご紹介します。代表の尾松さんと植松さんにお話を伺いました。

活動を始められたきっかけは何ですか。

近年、社会の少子・高齢化が進み、高齢人口（六十五歳以上）が増えています。そのうちの約十五%の人が介護保険によるサービスを受けています。

残りの八十五%の人が元氣



中学生のボランティアと行った竹炭作り

で老後を通すためには、家庭に閉じこもるのではなく、活発に活動することが大切です。そのためには、自らの豊かな人生経験や技術・技能を生かして、活動のできる場が必要だと考えたからです。どのような活動をされているのですか。

いろいろな社会貢献事業を行っています。昨年の12月末に会を設立し、最初の取り組みとして、中学生のボランティアと一緒に伊坂ダムと山村ダムの間の荒れていた小さな里山の保全に取り組みしました。2月から3月にかけて、竹や雑木の除伐や間伐を行い、伐採した竹を焼いて竹炭を作りました。竹炭は天然素材の活性炭としてさまざまな効用があります。いずれは、竹炭を販売して活動のための経費の足しにできればと考えています。

「PPPK四日市」の活動分野は、NPO法人ができる十二の分野すべてにわたっています。会員は、それぞれ自分のできることをやりたいことを挙げ、それを総会に諮って会の活動として決定します。

例えば、水泳教室を開いて健康づくりを支援したりとか、日曜大工が得意な人を中心に、便利屋を始めたいという声も挙がっています。

なんでも自分のやりたいことが実現できる「場」なんです。

自分がしたいことを実現できる環境づくり、つまり「場」づくりをしています。開拓者精神があり、何かこれをやりたいと思っている人や、自分一人ではできないけれども、やりたいことがあるという人はぜひ参加してください。

このコーナーやNPOに関する問い合わせ先：市民活動センター（蔵町四・十七）
 ☎ 50・0201 Eメールアドレス center@npo.city.yokkaichi.niejp)

焼させることと、排ガス中のばいじんなどを効果的に捕集することが必要です。

そのため、燃焼装置を新しくするとともに、燃焼室の天井をかき上げするなどして、燃焼室を広げます。さらに、現在、電気集じん機で行っているばいじんの捕集処理を、バグフィルターによるものに変更します。バグフィルターは排ガスをろ過する集じん機ですので、電気集じん機と比べ、より微細な粒子まで捕集することができま

す。以上が主な改修内容で、改

指定された避難所よりも別の避難所の方が近いのですが

お近くの避難所に避難してください

ご質問

災害時の避難所について疑問に感じていることがあります。

家の近くに避難所となつてある中学校がありますが、私の家の場合、その中学校よりも遠くにある小学校が避難所として指定されています。

災害が発生した時、遠くの小学校へ行くより近くの中学校へ行く方が安全です。指定外の避難所に避難してはいいのでしょうか。

市から

収容避難所については、原則として地区別に指定されています。

しかし、ご質問いただきましたように、指定された避難所よりも別の避難所の方が近いという場合もあると思われます。

いざというときには、お近くの収容避難所に避難してください。

防災対策課（市役所8階）
 ☎ 54・8119



昨年10月に完成した三号炉のバグフィルター

修工事費として約六十億円かかります。

工事は三号炉・一号炉・二号炉の順に行っており、平成十四年三月に終了する予定です。

生活環境課（市役所5階）
 ☎ 54・8192